

平成 24 年 11 月 12 日

一般社団法人
日本介護支援専門員協会
都道府県支部長 殿

一般社団法人
日本介護支援専門員協会
会 長 木 村 隆 次
[公 印 省 略]

災害発生時における要援護者支援ネットワーク構築に向けた調査研究事業
報告会のご案内

拝啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当協会の活動に対し、格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて当協会では「全国労働者共済生活協同組合連合会」及び「社会福祉法人中央共同募金会」から助成を受け、平成 24 年に「災害発生時における要援護者支援ネットワーク構築に向けた調査研究事業」を実施しております。

この事業の一環として行いました「災害時リスク・アセスメントシート（課題・対応策整理票）」・「災害時利用者一覧表（安否確認優先順位）」及び「災害時情報提供書」の検証では、ご協力を賜り、ありがとうございました。

この度、下記の日程で本事業の報告会を開催することとなりましたので、ご案内させていただきます。

貴支部および地域支部の災害担当役員、事務局職員の参加をいただければ幸いに存じます。

なお、参加者の方々には、本報告会での内容を貴支部および地域支部等での周知をお願いすることとなりますのでご協力お願い申し上げます。

敬具

記

- (1) 催 事 名：災害発生時における要援護者支援ネットワーク構築に向けた調査研究事業報告会
「災害対策とケアマネジメントのあり方を探る」
～平時及び発災時において有効に活用し得る評価シート開発への試み～
- (2) 日 時：平成 24 年 12 月 8 日（土）10:20～16:30
- (3) 会 場：主婦会館プラザエフ 9階 スズラン
(東京都千代田区六番町 15 番地 / JR 四ツ谷駅 麴町口 徒歩約 1 分)
- (4) 開催主旨：当協会では「全国労働者共済生活協同組合連合会」及び「社会福祉法人中央共同募金会」から助成を受け、平成 24 年に「災害発生時における要援護者支援ネットワーク構築に向けた調査研究事業」を実施しています。
調査研究事業の中で「災害時リスク・アセスメントシート（課題・対応策整理票）」・「災害時利用者一覧表（安否確認優先順位）」及び「災害時情報提供書」の標準様式を会員の皆様からいただいたご意見も反映させながら作成しました。
報告会当日は当該帳票類の説明だけではなく、本研究事業で検討した内容、見えてきた課題等も含めて報告いたします。
なお、当日は参加者が担当する利用者のケースを元に参加者が実際に帳票類を記入し、その後、グループワークでケアプランの見直しをする等、事業報告だけにとどまらず、演習により理解を深め、今後の介護支援専門員活動に役立ていただけるようにいたします。
- (5) 参加対象者：日本介護支援専門員協会都道府県支部から推薦を受けた方
(災害対策担当役員及び事務局職員など)
各支部より 1～3 名程度
- (6) 参 加 費：参加費は無料
(交通費はご負担いただきたくお願い申し上げます)。
- (7) プログラム（予定）：
開会
基調講演 新潟大学危機管理室 田村圭子教授
「災害時の要援護者について（仮題）」
災害発生時における要援護者支援ネットワーク構築に向けた調査研究事業の報告
「災害時リスク・アセスメントシート（課題・対応策整理票）」・「災害時利用者一覧表（安否確認優先順位）」及び「災害時情報提供書」、標準様式の記入
グループワーク・グループディスカッション
閉会
※標準様式記入は参加者ご自身の担当ケース(利用者)について記入していただきます。

- (8) 昼 食：昼食は各自ご用意ください。
ご希望の方にはお弁当（1,732円・事前申込制）を承ります。
会場2階にはレストランもごございます（ランチ950円～）
- (9) テキスト：『改訂版 災害対応マニュアル 追補版資料集』
当日、会場にて配布いたします（無料謹呈）。
ご希望の方には当日、販売もします（1冊1,000円）。
- (10) 申 込：別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、支部ごとにとりまとめ、
日本介護支援専門員協会 事務局（FAX:03-3518-0778 soumuka@jcma.or.jp）
までお送りください。後日、受講証をお送りいたします。
- (11) 主 催：一般社団法人日本介護支援専門員協会

以上

◆本件に関するお問合せ先◆

一般社団法人日本介護支援専門員協会 事務局 （木村・吉田・長谷川）
TEL：03-3518-0777 FAX：03-3518-0778 E-mail：soumuka@jcma.or.jp